

県内景況情報

9月期

● 製造業

〈食料品〉

〔漬物製造業〕

度重なる天候異変や農業者の減少による原材料不足と常態化している人手不足が経営に悪影響を与えている。

〔パン製造業〕

猛暑も終わり、売上上向くと予想していたが、残暑が厳しく、なかなか上向きとは言えない。地球温暖化の影響が、この業界にも及んでいるのか？

〈木材・木製品〉

〔木材製造業〕

9月の売上は昨年同月比約94%となっている。9月末に弊社八幡市場にて、秋の特別市が開催され、この数値が維持されたものだと思う。

〔木材製造業〕

10月8・9・10日 第67回大川木工まつりが開催される。家具業界も苦しいので木工まつりを盛り上げ一般の方にも家具を身近に感じてもらえる機会を増やしていく努力を続けている。

〈鉄鋼・金属〉

〔鋳物・鋳鉄業〕

- ・昨年度後半は、活況を取り戻しつつあったが、春ごろより厳しくなっている。先の受注見通しが立てにくい状況。
- ・好調企業が数社になり、今後の受注減の見通し企業が75%になった。

〈一般機械〉

〔一般機械器具製造業〕

受注状況は組合員企業によりバラつきがあり、電気使用量が前年同月比102.1%。

〈電機機器〉

〔電気機械器具製造業〕

- ・9月度売上高は、先月より増加（前年同月比では若干減少）。
- ・産業用ロボット関連は、計画通りに推移している。来月度以降の更なる増産を期待している。

● 非製造業

〈卸売業〉

〔靴卸売業〕

秋物商戦は気温が高めに推移する中、概ね苦戦するお店が多いようである。

〔紙製品卸売業〕

国内製紙メーカー生産堅調。台風による影響により東北地区古紙不足の様子。台風の影響に伴い古紙集荷量が悪く問屋在庫もかなり減少。輸出状況は中旬以降はほぼ横ばいの様子。

〈小売業〉

〔食肉小売業〕

和牛肉の値上がり。景気の停滞感で、高額商品が売れなくなっている。

〔医薬品小売業〕

組合員の高齢化が進んでおり、後継者問題が切実な問題となっている。

〈商店街〉

〔福岡市〕

外国人観光客など人出は相変わらず多いが、お客様の財布の紐は依然としてきつい状況は変わっていない。

〈サービス業〉

〔クリーニング業〕

売上減少で廃業が多くなった。また、後継者が足りず、後継者問題が多くなった。大きな問題の原因であります。

〈建設業〉

〔内装工事業〕

少し上向きになって来たようだ。まだまだ熊本への出張工事が続く。

〔建築工事業〕

組合・組合員共それぞれの受注分野で活況となっているが、職人不足や9月末の天候不順が重なり後期遅延等の影響が出ている。

〈運送業〉

〔一般貨物自動車運送業〕

9月も各組合員平均で売上・収益共に前年比増加となり、前月に引き続き原油価格が前年同月に比べ下がったことにより、燃料コストが下がり収益は前年比好転した。

福岡県の業種別D・I値の変化

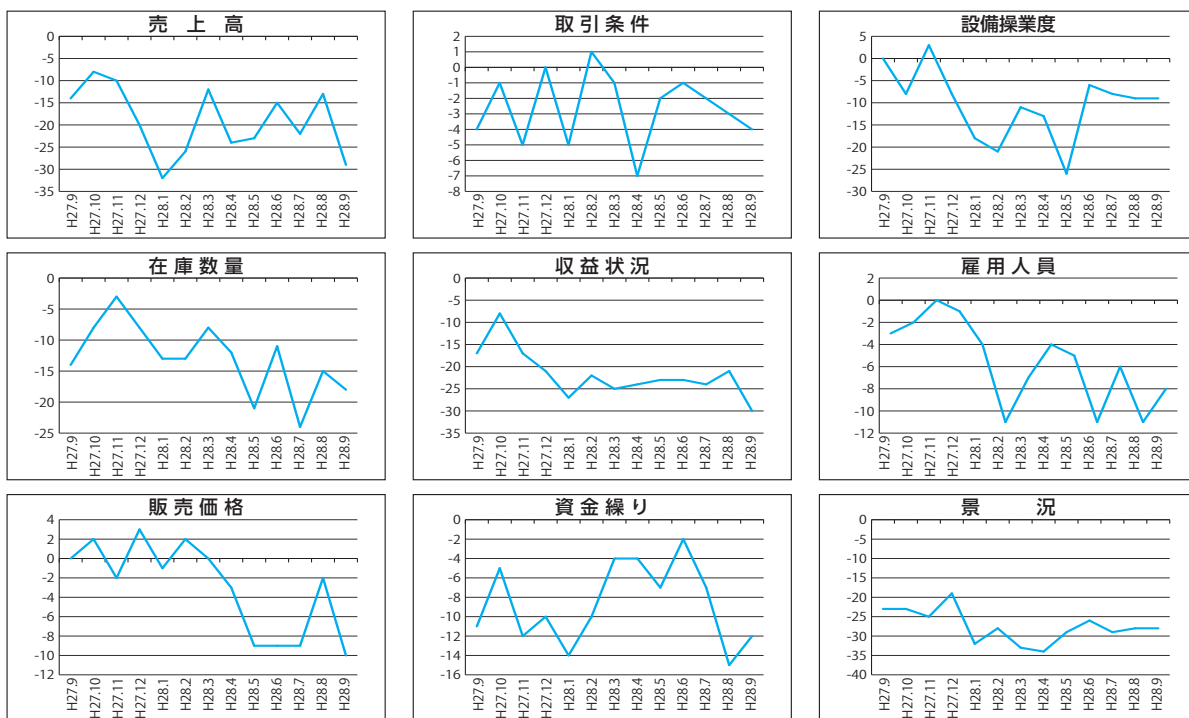
(福岡県中小企業団体中央会調査)

業種	項目	前年同月比								
		売上高	在庫数量	販売価格	取引条件	収益状況	資金繰り	設備操業度	雇用人員	景況
製造業	食料品	↓	→	→	→	→	→	→	→	↓
	繊維・同製品	↓	→	→	→	↓	→	→	↓	→
	木材・木製品	↓	→	→	→	↓	→	→	→	↓
	印刷	↓	↓	↓	→	↓	→	→	→	↓
	窯業・土石製品	↓	→	→	→	→	→	→	→	→
	鉄鋼・金属	↓	→	→	→	↓	↓	→	→	→
	一般機器	→	→	→	→	→	→	→	→	→
非製造業	電気機器	→	→	↓	→	↓	→	↓	→	↓
	卸売業	↓	→	↓	→	→	→	—	→	↓
	小売業	↓	→	→	→	↓	→	—	→	↓
	商店街	→	→	→	→	→	→	—	→	→
	サービス業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	建設業	→	—	→	→	→	→	—	→	→
	運輸業	↓	—	→	→	↓	→	—	→	↓
D・I		-29	-18	-10	-4	-30	-12	-9	-8	-28

↑ 増加・上昇・好転 → 不変 ↓ 減少・下落・悪化

D・Iとは・・・Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、企業の業況感や設備、雇用人員の過不足などの判断を指数化したものである。

●前月比D・Iの動きをみると、9項目中5項目が下落した。



全国中小企業団体中央会では、ホームページ上で月次景況調査(情報連絡員全国集計)を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。

全国中小企業団体中央会ホームページ <http://www.chuokai.or.jp/>